企画展

彦根藩井伊家の刀剣

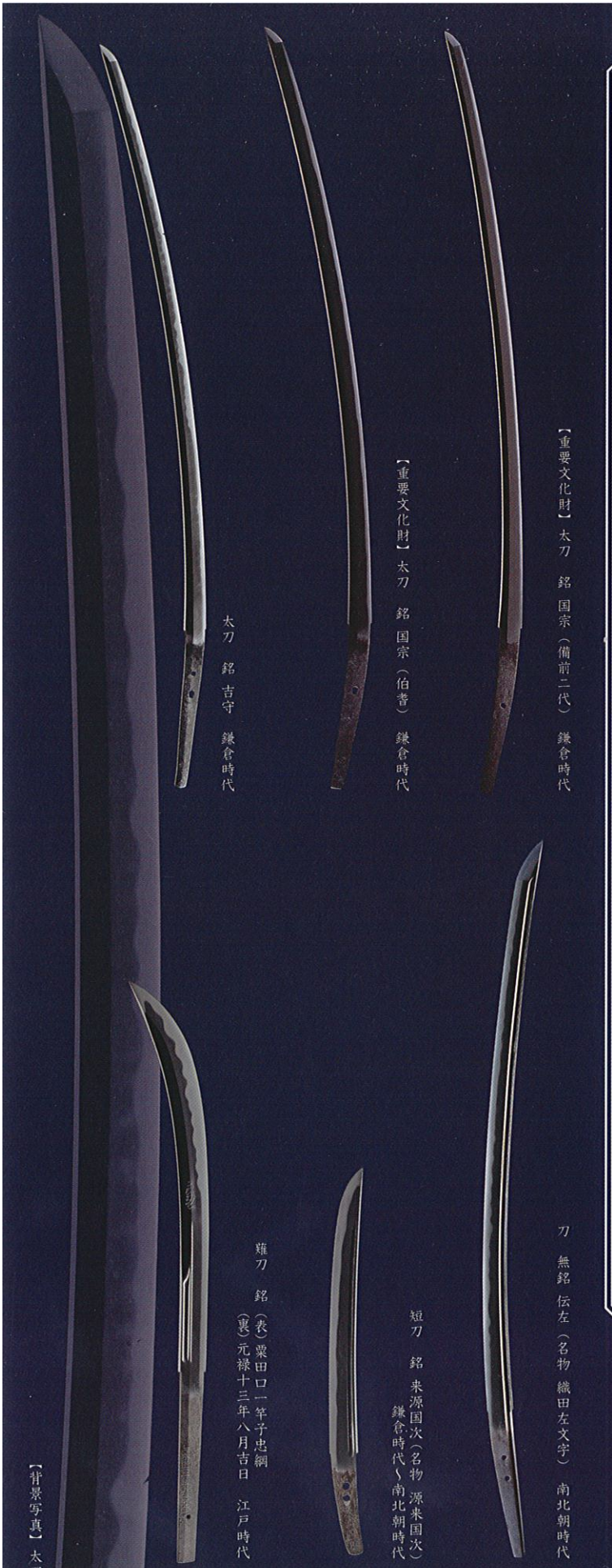
Sword Collection of the Ii Family of the Hikone Domain

【写真】刀　伝長船倫光（表・裏）　南北朝時代　／「埋忠刀譜」（部分）　江戸時代

2022年11月10日(木)
～12月6日(火)
＊会期中無休＊

彦根城博物館

〒522-0061　滋賀県彦根市金亀町１番１号
TEL 0749-22-6100　URL https://hikone-castle-museum.jp/
《開館時間》午前８時30分～午後５時　＊入館は午後４時30分まで
《交　　通》JR東海道本線・近江鉄道「彦根駅」から徒歩15分
名神高速道路彦根インターから車で10分
＊近隣の市営駐車場等をご利用ください。
《観 覧 料》一般 500 円 ／ 小・中学生 250 円
＊常設展示「“ほんもの”との出会い」も併せてご覧いただけます。
＊団体（30名以上）は割引がございます。
＊詳細は当館ホームページをご覧ください。



【重要文化財】太刀　銘　国宗（備前二代）　鎌倉時代

【重要文化財】太刀　銘　国宗（伯耆）　鎌倉時代

太刀　銘　吉守　鎌倉時代

刀　無銘　伝左（名物　織田左文字）　南北朝時代

短刀　銘　来源国次（名物　源来国次）　鎌倉時代～南北朝時代

薙刀　銘（表）粟田口一竿子忠綱　（裏）元禄十三年八月吉日　江戸時代

【背景写真】太刀　銘　吉守　鎌倉時代（部分）

企画展

彦根藩井伊家の刀剣

2022年11月10日（木）～ 12月6日（火）

＊会期中無休＊

慶長20年（1615）の大坂の陣以降、大きな戦乱のない太平の世を迎えると、武家における刀剣は、実戦で用いる武器から、武士階級を示す象徴的な道具へ、また拝領や献上、贈答のための品へと、役割を大きく変化させました。将軍家をはじめ、各大名家の下には、名物や名工の手による刀剣が集まり、その多くは慶長年間（1596 ～ 1615）より前に制作された古刀でした。

往時の井伊家が所有していた刀剣の件数を正確に把握することは難しいながらも、江戸時代後期の成立とみられる腰物帳の1つには約400口が確認でき、明治時代初期における井伊家の刀剣台帳には、600口を超す刀剣が載るなど、その数が膨大であったことが分かります。しかしながら、これらは関東大震災による罹災や第二次世界大戦後の接収などに遭い、現在、彦根城博物館が収蔵する井伊家伝来の刀身は420口ほどで、その大部分は焼身となった罹災刀剣です。当初の姿を伝えるのは僅か60口ではあるものの、正恒や国宗、虎徹や忠綱など、古刀および新刀を代表する刀工の作品で占められています。

本展では、当館が所蔵する井伊家伝来刀剣のうち、平安時代から江戸時代に至るまでの優品、名物として広く知られていた作品など、厳選した30口の刀身を一挙に公開します。また、腰物帳などの古文書も併せて展示し、江戸時代における井伊家の刀剣の全容に迫ります。

◆関連事業

①スライドトーク
【日　時】11月12日（土）午後2時～　＊30分程度
【講　師】古幡昇子（当館学芸員）
【会　場】当館講堂
【参加費】無料
【定　員】50名（当日先着順、午後1時30分より受付）

②講演会「井伊家伝来刀剣　名刀の履歴書」
【日　時】11月19日（土）午後2時～3時30分
【講　師】古幡昇子（当館学芸員）
【会　場】当館講堂
【資料代】100円
【定　員】50名（当日先着順、午後1時30分より受付）

彦根城博物館
Hikone Castle Museum

〒522-0061　滋賀県彦根市金亀町1番1号
Tel　0749-22-6100　URL https://hikone-castle-museum.jp/
《開館時間》午前8時30分～午後5時
＊入館は午後4時30分まで
《交　　通》JR東海道本線・近江鉄道「彦根駅」から徒歩15分
名神高速道路彦根インターから車で10分
＊近隣の市営駐車場等をご利用ください。